

概要

Unity ブリーフケースは、オフィスから離れた環境で作業を行う担当者や出張中の社員がオフラインで OnBase ドキュメントやフォーム、および各種機能にアクセスすることを可能にします。Unity ブリーフケースを利用することで、ユーザーは OnBase に接続していない状態でも、ドキュメントの更新やメモの添付、電子フォームの新規作成、写真のアップロードなどを行うことができます。その結果、業務プロセス上、社外でデータを入力する必要がある場合でも、時間を無駄にすることなく業務を進行させるとともに、重複するデータ入力や、書類の紛失などによる遅れを防ぐことができます。また、担当者が出先（オフライン）で使用するためにブリーフケースに保存したドキュメントは、社内（オンライン）の OnBase ユーザーも引き続き使用することができます。オフラインで使用していたドキュメントは、担当者が出先からオフィスに戻った際に OnBase と同期化して適切な修正版を作成することができるため、業務プロセスを滞りなく進めることができます。

主なメリット

- オフィスを離れた未接続の状態でも業務を行う担当者に OnBase ドキュメントへのオフラインアクセスを提供
- 意図しないデータ上書きのリスクを軽減した上で、オンラインおよびオフラインのユーザーがドキュメントを利用できるようにすることで、遠隔地や出先の担当者の生産性を向上
- 業務プロセスの初期段階でドキュメントとデータを電子的に取り込み、業務プロセスの遅延を防止
- 文書を電子的に使用したり電子フォームを作成したりすることで印刷代を削減し、紙文書主体のプロセスに起因する経営資源の無駄を排除
- 同期化を通じて、オフライン中にドキュメントに加えた変更内容を把握し、変更履歴を閲覧可能にすることで徹底した監査体制を促進
- オフラインのドキュメントをローカルに暗号化することでデータのセキュリティを確保し、ノートパソコンの紛失などによる機密情報の流出を防止
- Microsoft インストーラー技術を利用した迅速な展開とアップグレードによって、IT 導入にかかる時間、労力、コストを削減

アプリケーションの利用価値

Unity ブリーフケースは、営業担当者、人材紹介会社のスカウト担当者、訪問介護員など様々な業務形態において、出張や移動の多いスタッフの業務をサポートする有効なツールです。

- 不動産鑑定士や土地家屋調査士は、現場での時間を最大限に活用し、事務所で書類作成にかかる時間を最低限に抑えることができます。土地・建物を訪問したその場で E フォームを記入したり、建物や内装設備の破損やバリアフリー関連の法令不履行といった違反事項を記録するための写真をアップロードしたりすることが可能です。
- 保険会社の営業担当者は、生命保険の販売のために顧客宅を訪問したその場で保険申込書（E フォーム）の記入と署名を済ませて契約を締結することができます。損害調査員は事故の現場で必要書類を作成でき、提出されたドキュメントやフォームは同期化されると直ちに引受審査ワークフローに取り込まれます。
- 在宅福祉サービスに従事するスタッフは、訪問先に必要な関連資料をすべて揃えて持参できるだけでなく、訪問先で新規電子フォームを記入したり、案件ファイルに写真を追加したりすることが可能です。

デザイン



1. ユーザーは、OnBase に接続したオンライン環境で、OnBase Unity クライアントから Unity ブリーフケースにドキュメントを追加することができます。
2. これらのドキュメントは、オフライン環境で Unity ブリーフケースを使って表示・編集することが可能です。また、キーワードの表示、メモや注釈の追加、E フォームやその他 OnBase ドキュメントの作成、スキャナやカメラからの新規ドキュメント取り込みなどにも対応可能です。
3. オフライン環境で行った変更内容は、容易にオンライン環境で同期化することができ、必要に応じて修正版を作成することで、誤ってドキュメントを上書きしてしまうリスクを防止します。

主な特徴

- OnBase ドキュメントをオフラインで表示・編集でき、ドキュメントをオンライン環境に戻すことでオフラインで行われた一連の作業をトランザクション履歴に反映可能
- E フォームを含む OnBase ドキュメントをオフライン環境で作成・編集できるため、業務プロセスの開始点がオフラインの状態であっても直ちに情報を電子的に記録可能
- カメラやその他のストレージデバイスから、オフライン環境でアドホックのスキャン作業やドキュメントの取り込みを実行可能
- 使い慣れた Unity ドキュメントビューアを介してオフライン環境でキーワード、メモ、注釈を利用可能
- オフライン環境で作成した新規ドキュメントやフォームのインデックス作業をオートフィルキーワードセットによって自動化
- 同期化によってドキュメントを即時にワークフロープロセスに取り込み可能
- 同期化の対象とするドキュメントの種類、オフラインでの利用を許可するイメージやフォームなどを指定・管理可能
- オフライン環境とオンライン環境のユーザーがそれぞれ同じドキュメントを編集した場合に、競合解決機能を使用して変更後の各ドキュメントを並列表示し内容を比較可能
- 同期化を行う際に修正版を作成可能
- ドキュメントファイルおよびデータを 256 ビット暗号化方式によってローカルに暗号化して保存することで、ノートパソコンが紛失した場合などの情報漏洩リスクを低減

インターフェース

未接続の状態でも Unity ブリーフケースから OnBase の E フォームを新規作成または編集する例

The screenshot shows the OnBase 'Employee Review Form' for Andrew Lincoln on 10/13/2009. The form is displayed in a web browser window. The main content area contains several sections: 'Employee Information' with fields for Review Date (10/13/2009), Employee ID (102), Employee Name (ANDREW LINCOLN), Job Title (SECURITY GUARD), Department (OPERATIONS), Manager Name (GEORGE FRANKS), and Phone Extension (5486). Below this are sections for 'Goals', 'Achievements', and 'Manager Comments'. A 'Unity Briefcase' sidebar on the right shows a list of fields and their values, including Employee ID, Name, Applicant ID, Department, Job Title, Manager, and Last Review Date. A green checkmark icon and the message 'Your form has saved successfully.' are visible at the bottom right of the form area.

未接続の状態でも Unity ブリーフケースから OnBase のメモを追加、編集、または削除し、ドキュメントの修正版を作成する例

The screenshot shows the OnBase interface for an 'HR - Employee Handbook for ALL EMPLOYEES (2008)' document. The document content is visible in the main window. A 'Notes' sidebar on the right shows two notes: 'Note - Green' and 'Note - Orange - 9/2...'. A dialog box is open in the center of the screen, asking the user to choose whether changes should be saved as a revision of the existing document or as a new document. The dialog box has three buttons: 'Save as Revision', 'Save as New Document', and 'Cancel'. The document content includes an 'INTRODUCTORY STATEMENT' section.

HYLAND
SOFTWARE